

東北海区沿岸水温予報(2015年)

海域	経過 (4~6月)	現況(7月上旬~ 7月下旬)	見通し (8~9月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県太平洋沿岸; 青森水総研発表)	●定地水温 4月は「年並み」~「やや高い」、5月は「やや高い」、6月「やや高い」~「高い」で推移。 ●定線観測 日本海沖合定線観測(6/9-6/11)では対馬暖流の0m層、50m層、100m共に「かなり高い」。 太平洋沖合定線観測(6/2-8)では津軽暖流の0m層は「年並み」、50m層と100m層は「やや高い」。	●定地水温 7月は、やや高いで推移。 ●定線観測 (観測なし)	「やや高い」~「高い」で推移する。	6月の日本海定線観測で、各層共に「かなり高い」状況であり、太平洋の沿岸定地水温も、高め基調で推移していることから、今後、対馬暖流の影響を受け、平年に比べて高めに推移するものと考えられる。	特になし
三陸中部 (岩手県沿岸; 岩手水セ発表)	【4月】 表面水温 距岸10海里以内は、全域で年並みで推移していた。距岸10海里以東は、県中部~県南部沖でやや低めのほかは、概ね全域で年並みで推移していた。 100m水温 距岸10海里以内は、ほぼ全域でやや高い~高めで推移していた。距岸10海里以東は、県中部沖の30海里付近でやや低めのほかは、概ね全域で年並み~やや高めで推移していた。 【5月】 表面水温 距岸10海里以内は県中部沖でやや低めのほかは、年並みで推移していた。距岸10海里以東は、県中部~県南部沖でやや低めのほかは、年並みで推移していた。 100m水温 距岸10海里以内は、県中部沖でやや低めのほかは、概ね年並みで推移していた。距岸10海里以東は、県中部沖40~50海里付近でやや低めのほかは、年並みで推移していた。 【6月】 表面水温 距岸10海里以内は県南部沖でやや高めのほかは、年並みで推移していた。距岸10海里以東は、県北部~県中部沖20~40海里で年並み~やや低い、県南部沖で年並み~高いで推移しており、沖合にいくに連れて、最大5℃程度高くなっていった。 100m水温 距岸10海里以内は、ほぼ全域で年並みで推移していた。距岸10海里以東は県中部~県南部沖で年並み~高いで推移しており、沖合にいくに連れて、最大4℃程度高くなっていった。	表面水温(7月上旬) 距岸10海里以内は、全域で年並み~やや高めで推移している。距岸10海里以東は、ほぼ全域で年並み~やや高めで推移している。県中部~県南部沖20海里以東は沖合にいきに連れて高くなっており、最大4℃程度高くなっている。 100m水温(7月上旬) 距岸10海里以内は、県北部~県中部沖でやや高い~極めて高めで推移している。距岸10海里以東は、全域で年並み~高めで推移している。県中部~県南部沖20海里以東は沖合にいくに連れて、最大5℃程度高くなっている。	8月上旬は、100m深が県中部~県南部のほぼ全域でやや高め、各観測定線0海里定点の10m深が年並み~やや高いと予測	農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」において開発した統計的予測モデルによる。	サバ類(定置網)は極めて好調に推移している。(5月~) マダイ(定置網)は極めて好調に推移した。(4~6月) カラフトマス(定置網)は著しく低調に推移した。(3~5月) スケウダラ(定置網)は低調に推移した。(4~6月) 県中部~県南部沖において黒潮系暖水の波及により、表面で最大4℃程度、100m深で最大5℃程度、年より高く推移している。(6月~)
三陸南部 (宮城県沿岸; 宮城水セ発表)	<4月> 【表面水温】 沿岸から沖合海域の表面水温は、5~12℃台であった。気仙沼沖合ライン(38° 50' N)は年並であった。雄勝沖合ライン(38° 30' N)および亶理沖合ライン(38° N)の141° 50' E以東では暖水が波及し、年より1~4℃高めであった。 【100m深水温】 100m深水温は5~10℃台であった。気仙沼沖合ライン(38° 50' N)は、年並であった。雄勝沖合ライン(38° 30' N)および亶理沖合ライン(38° N)の141° 50' E以東では暖水が波及し、年より1~3℃高めであった。 <5月> 【表面水温】 沿岸から沖合海域の表面水温は7~16℃台となっていた。142° E以東では暖水の波及により年より概ね1~6℃高くなっていた。 【100m深水温】	<7月上旬> 【表面水温】 表面水温は16~21℃台となっている。仙台湾は20~21℃台で概ね年並み、142° 30' E以西の気仙沼沖合ライン(38° 50' N)と雄勝沖合ライン(38° 30' N)は年並み、142° 30' E以東で1~2℃高めであった。亶理沖合ライン(38° N)は141° 15' Eから142° 50' Eにかけて1~2℃高めとなっている。 【100m深水温】 100m深水温については9~11℃台となっている。気仙沼沖合ライン(38° 50' N)、雄勝沖合ライン(38° 30' N)、亶理沖合ライン(38° N)のいずれも142° 10' E以	<8月> 【100m深水温】 142° 10' E以西の沿岸域はやや高めで推移する。142° 10' E以東では気仙沼沖合ライン(38° 50' N)、雄勝沖合ライン(38° 30' N)及び亶理沖合ライン(38° N)のいずれも極めて高めで推移する。 <9月> 【100m深水温】 142° 10' E以	水温経験的予測システムの主成分スコア自己回帰モデルによる予測 類似年は2008年7月、2009年7月、2010年7月	特になし

	<p>100m深水温は 5～11℃台となっていた。142° 以東では表面水温同様に平年より1～5℃高くなっていた。</p> <p>&lt;6月&gt;</p> <p>【表面水温】</p> <p>14～18℃台であった。141° 30' E 以東では沖合からの暖水波及により平年よりも1～3℃高めとなっていた。</p> <p>【100m 深水温】</p> <p>6～10℃台となっていた。気仙沼沖合ライン(38° 50' N)から雄勝沖合ライン(38° 30' N)で平年よりも1～4℃程度高め、亘理沖合ライン(38° N)で平年並みとなっていた。</p>	<p>東で1～3℃高めとなっており、特に雄勝沖合ライン(38° 30' N)と亘理沖合ライン(38° N)では2～3℃高くなっている。</p>	<p>西の沿岸域はやや高めで推移する。142° 10' E 以東では、気仙沼沖合ライン(38° 50' N)は高めで推移する。雄勝沖合ライン(38° 30' N)は及び亘理沖合ライン(38° N)は極めて高めで推移する。</p>		
<p>常磐北部 (福島県沿岸; 福島水試 発表)</p>	<p>【4月】</p> <p>&lt;表面水温&gt;</p> <p>親潮系冷水が県南の沿岸域まで波及し、黒潮系暖水が県北の沖合域に波及した。</p> <p>県北: 沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや高め」</p> <p>県中: 沿岸域、沖合域ともに「平年並み」</p> <p>県南: 沿岸域は「低め」、沖合域は「平年並み」</p> <p>&lt;100m 深水温&gt;</p> <p>親潮系冷水が県中～県南の沿岸域、県中の沖合域に波及した。</p> <p>県北: 沿岸域、沖合域ともに「平年並み」</p> <p>県中: 沿岸域、沖合域ともに「やや低め」</p> <p>県南: 沿岸域は「やや低め」、沖合域は平年並み</p> <p>【5月】</p> <p>&lt;表面水温&gt;</p> <p>親潮系冷水の波及が弱まり、黒潮系暖水の波及が県北の沿岸域から沖合域まで強かった。</p> <p>県北: 沿岸域は「やや高め」、沖合域は16℃台(平年差+4.4℃)が観測され「極めて高め」</p> <p>県中: 沿岸域は「やや高め」、沖合域は「高め」</p> <p>県南: 沿岸域は「やや高め」、沖合域は「高め」</p> <p>&lt;100m 深水温&gt;</p> <p>表面水温と同様に、親潮系冷水の波及が弱まり、黒潮系暖水の波及が県北の沿岸域から沖合域まで強かった。</p> <p>県北: 沿岸域は「やや高め」、沖合域は「高め」</p> <p>県中: 沿岸域、沖合域ともに「やや高め」</p> <p>県南: 沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや高め」</p> <p>【6月】</p> <p>&lt;表面水温&gt;</p> <p>黒潮系暖水が沿岸域から沖合域まで広く波及した。</p> <p>県北: 沿岸域は「やや高め」、沖合域は「平年並み」</p> <p>県中: 沿岸域、沖合域ともに「やや高め」</p> <p>県南: 沿岸域、沖合域ともに「やや高め」</p> <p>&lt;100m 深水温&gt;</p> <p>県北～県南の沖合域で広く平年より低めの水温が観測された。</p> <p>県北: 沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや低め」</p> <p>県中: 沿岸域、沖合域ともに「平年並み」</p> <p>県南: 沿岸域は「平年並み」、沖合域は「やや低め」</p> <p>※: 県北: 37-50N、県中: 37-25N、県南: 37-00N 沿岸域: 142-00E 以西、沖合域: 142-00E より東側</p>	<p>【7月上旬】</p> <p>&lt;表面水温&gt;</p> <p>沿岸域は県北から県南まで黒潮系暖水が広く波及し、平年より1～3℃高めの水温が観測された。</p> <p>県北: 沿岸域は「やや高め」</p> <p>沖合域は「平年並み」</p> <p>県中: 沿岸域は「やや高め」</p> <p>沖合域は欠測</p> <p>県南: 沿岸域は「やや高め」</p> <p>沖合域は「平年並み」</p> <p>&lt;100m 深水温&gt;</p> <p>沿岸域は県北から県南まで、沖合は県北に黒潮系暖水が波及したが、県南の沖合付近(142-00E～142-15E)において4℃台の冷水(平年差-5.3～-6.1℃)が観測された。</p> <p>県北: 沿岸域は「やや高め」</p> <p>沖合域は「やや高め」</p> <p>県中: 沿岸域は「やや高め」</p> <p>沖合域は欠測</p> <p>県南: 沿岸域は「平年並み」</p> <p>沖合域は「低め」</p> <p>【7月中旬】</p> <p>&lt;表面水温&gt;</p> <p>黒潮系暖水が県北から県南に広く波及し、沿岸域は18～22℃台、沖合域は20～24℃台であった。</p> <p>【7月下旬】</p> <p>&lt;表面水温&gt;</p> <p>黒潮系暖水の波及が強まり、沿岸域から沖合まで広く暖水で覆われている。沿岸域は16～25℃台、沖合域は24～26℃台で推移している。</p>	<p>【8月～9月】</p> <p>高め基調で推移する。</p>	<p>気象庁の1ヶ月予報において、親潮南限位置は「41N、148°E」、親潮の面積は「平年よりかなり小さい状態が続く」、黒潮流路は房総半島で接岸傾向と予想されている。</p> <p>FRA-ROMSによると、8月から9月上旬まで沿岸への親潮系冷水の波及は弱く、黒潮系暖水が広く波及すると見込まれている。</p> <p>以上のことから、7～8月は高め基調で推移すると予測した。</p>	<p>&lt;4月&gt;コウナゴ船びき網漁が好漁であった。</p> <p>&lt;6月&gt; 沖合で例年より早くカツオの漁場が形成された。</p>

<p>常磐南部～鹿島灘(茨城県沿岸; 茨城水試発表)</p>	<p>4月中旬は、暖水波及の影響により、大洗～犬吠埼沖では「平年より高め」となった。一方、会瀬定線及び沿岸域では冷水が残存し、概ね「低め」となった。 5月上旬は、4月に見られた会瀬定線と沿岸域の冷水が後退し、暖水が波及した影響により、この海域では「平年並み～高め」の水温であった。一方、大洗～鹿島定線の表層～100m深では「低め傾向」であった。 6月上旬は、表層は全地点で「平年並み～高め」であったが、50m以深についても、大洗～鹿島定線の一部では「低め」であったが、その他の海域では概ね全層・全地点で「平年並み～高め」であった。</p>	<p>7月上旬は、表層では概ね全域で「平年並み～やや低め」であった。下層(50m以深)については、沿岸域では「平年並み～やや低め」、沖合域では「平年並み～やや高め」となった。沿岸域では西向き～南向きの弱い潮流(～0.5ノット)が観測され、鹿島～犬吠埼の沖合域では黒潮が観測された(2.0～3.4ノット)。</p>	<p>「平年並み～やや高め」で推移する</p>	<p>①気象庁6月24日発表の「関東甲信地方3か月予報」によると、8月～9月の平均気温は「平年並み」40%と予測されている(「低め」)、「高め」とも</p> <p>②7月上旬に海洋観測で取得した水温を用いて自己帰帰分析を実施した結果、本県沿岸域の水温は8月・9月・10月とも「平年並み」となった。</p> <p>③FRA-ROMSによると、黒潮は8月上旬に犬吠埼に一時的に離岸傾向で流去するが、8月下旬以降は接岸傾向となる予測であり、流路の変動に伴って本県沖に黒潮系暖水の波及があることが示唆されている。</p>	<p>①4月、銚田市の海岸にカズハゴンドウが約150頭打ち上がった。 ②4月、会瀬の大型定置網によるサバの漁獲が例年になく好調に推移した。 ③5月、会瀬の大型定置網によるマダイの漁獲が例年になく好調に推移した。 ④5月、底曳き網に深海性ドクワロコイボダイが混獲された。本県では32年ぶり2例目。 ⑤1月～6月にかけて、大型1そうまき網によるカタチイワシの漁獲がほぼ皆無であった。 ⑥6月のシラス漁が好調であり、443tの漁獲(平年比41%)となった。</p>
--------------------------------	---	--	-------------------------	--	---

各階級の水溫平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		三陸南部	常磐北部	常磐南部～鹿島灘
		距岸10海里内	距岸10～70海里			
極めて高い(2.5%)	+2.4℃～	+4.0℃～	+6.0℃～	+2.4℃～	+4.0℃～	+4.0℃～
高い(7.5%)	+1.6～+2.3℃	+2.5～+3.9℃	4.0～+5.9℃	+1.6～+2.3℃	+2.5～+3.9℃	+2.5～+3.9℃
やや高い(20%)	+0.7～+1.5℃	+1.0～+2.4℃	1.5～+3.9℃	+0.7～+1.5℃	+1.0～+2.4℃	+1.0～+2.4℃
平年並み(40%)	+0.6～-0.6℃	+0.9～-0.9℃	1.4～-1.4℃	+0.6～-0.6℃	+0.9～-0.9℃	+0.9～-0.9℃
やや低い(20%)	-0.7～-1.5℃	-1.0～-2.4℃	1.5～-3.9℃	-0.7～-1.5℃	-1.0～-2.4℃	-1.0～-2.4℃
低い(7.5%)	-1.6～-2.3℃	-2.5～-3.9℃	4.0～-5.9℃	-1.6～-2.3℃	-2.5～-3.9℃	-2.5～-3.9℃
極めて低い(2.5%)	-2.4℃～	-4.0℃～	-6.0℃～	-2.4℃～	-4.0℃～	-4.0℃～